

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

① 各指標に対する取組

当所では、求人部門と紹介部門が一体となった求人充足サービスの充実を目標に掲げ、事業所訪問による求人票以上の情報収集を実施し、求人充足を最重点課題として取り組みました。

特に、管内自治体と主催した「柳井地域合同就職フェア」では、自治体と連携した参加企業開拓や就職フェアのPR等により、参加企業数、参加者数、就職件数ともに前年度を上回る実績をあげることができました。

また、雇用保険受給資格者の早期再就職に向け、再就職手当活用リーフレットにより早期再就職の優位性について周知を図るとともに、求職者担当者制の支援対象者の中へ積極的に選定し支援に取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業相談を行う上で必要な「キャリアコンサルティング技法」について、若手職員を中心に労働大学校及び山口労働局が実施する研修を受講することにより、技法の習得及び技能向上に取り組みました。

また、萩所とオンラインによる事例検討会を開催し、職員の職業相談技法の向上に努めました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

インターネットによる求職活動が拡大し、ハローワークに来所する求職者が減少しており、ハローワークの提供するサービスの認知度を高め、利用促進を図ることが重要となっています。このため、求職者マイページ開設月間（7月、10月）を当所独自で定め、求職者マイページの開設率を向上し、求職者マイページを通じた情報提供の利用率を高める取組を行いました。

また、ハローワークの発信する情報を広く公開するため、LINEによる情報提供を令和6年3月から開始し、幅広い年代に対するハローワークの認知度を高める取組を実施しました。

(3) その他の業務運営についての分析等

新規求職者は、対前年度比144人減（4.6%減）となり、特に男性求職者（6.4%減）では65歳以上を除きほぼ全年齢層で減少しました。新規求職者の減少に伴い、紹介件数は対前年度比212件減（7.4%減）で、その内、男性152件（10.6%減）と大幅に減少、就職件数は、対前年度比122件減（9.8%減）で、その内、男性102件減（17.3%減）と大幅に減少しました。

一方、当所管内の新規求人数は、パート求人の占める割合が43.8%で山口局全体の38.6%を大きく上回っています。

少子高齢化が急速に進む中、人手不足はひっ迫しており、担い手として、子育て世代、高齢者の労働市場への参入を加速させることが重要だと考えております。これらの求職者層は、管内求人へ就職する割合が高いため、管内求人の充足にも成果を上げることが期待できます。

ハローワークを利用しない層に対するハローワークの利用促進の取組やハローワークサービスメニュー及びオンライン職業相談の周知を市町と連携していく必要があると考えております。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

新規求職者が減少しているため、令和6年3月から運用を開始したLINE等を活用してハローワークの支援メニューを積極的に周知し、ハローワークの利用者増加に向けて取り組みます。

求職者担当者制による支援を強化するとともに、キャリアコンサルティング技法の習得を促進、その他支援アイテムの活用方法を習熟するため、職員研修、スキルアップ・自己研鑽の機会を提供していきます。

求人者マイページの利用促進に伴い、対面での求人条件緩和等のアドバイスの機会が減少しているため、事業所訪問を積極的に実施し、求人票以上の情報収集や求人充足に向けた求人票記載内容の充実による支援を行います。

2. 特記事項

柳井市が誘致した企業の会社説明会をハローワークで開催するにあたり、所内掲示板に求人票及び企業進出協定の写真を掲示し、多くの求職者を集め、就職に結びつけることができました。

3. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

4. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	就職氷河 期世代の 就職件数	生活保護 受給者等 の就職率
令和5年度目標	1,310	1,054	305	90.0%	90.0%	71	64.6%
令和5年度実績	1,127	912	309	78.5%	99.0%	133	65.0%
目標達成率	86%	86%	101%			187%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。